

# 中野神明小学校・新山小学校統合委員会 要 点 記 録

## 第 5 回

開 催 日 時	平成27年6月2日(火)午後6時30分～8時04分	
開 催 場 所	南中野区民活動センター洋室1, 2号	
出席者	委 員	河原井守、大川輝男、山本隆良、小川恵子、 大山理奈、大川奈々、大矢進一、曩地加代子、永見俊光、 道林京子、赤津知子、三小田真乃美、三村早苗、 岡本賢二、廣瀬淑識、吉羽茂、小菅和子、 板垣淑子、浅野昭  (敬称略、順不同)
	その他	子ども教育施設担当
	事務局	学校再編担当
会 議 次 第	<b>【議事】</b> 1 新山小学校(統合新校仮校舎)の施設改修について 2 中野神明小学校校舎等の大規模改修について 3 統合新校の校名について 4 その他	

### 第5回 中野神明小学校・新山小学校統合委員会 会 議 要 旨

#### 開 会

#### 委員長

定刻となったため、これより第5回学校統合委員会を開会する。  
本日、傍聴者はいない。

#### 1 議 事

#### 議事(1) 新山小学校(統合新校仮校舎)の施設改修について

#### 委員長

それでは、議事(1)「新山小学校(統合新校仮校舎)の施設改修について」事務局の説明を  
求める。

#### 事務局

資料「新山小学校施設改修に関する主な意見とそれに対する考え方について」は、今までの統  
合委員会の協議の中で出た意見や要望と、それに対する区の考え方を記載したものになる。

資料「新山小学校校舎等の施設改修について」は、今まで出てきた意見や要望をもとに、統合  
委員会として教育委員会に提出する施設改修についての意見の文案を作成したものである。

#### ■資料について事務局から説明

○「新山小学校施設改修に関する主な意見とそれに対する考え方について」

【新山小学校の仮校舎改修について】

意見	区の考え方
外壁工事で足場を組む際に、子どもたちが外で遊べないとか今の学校生活に支障がないように進めて欲しい。	子どもたちに影響のないよう、配慮しながら工事を進めていく。
プレハブには冷暖房は設置されるのか。	子どもたちが使用する部屋については、教育環境に支障がないように設置していく予定である。
校庭のプレハブ設置について、校庭が狭くなるなど、子どもたちへの影響についての対応はどうか。	プレハブの配置等については、学校の意見を参考にしながら検討する。 なお、校庭の他に遊び場を確保できるよう、屋上の改修を行う。
現在のキッズ・プラザ新山は、壁が可動式のため廊下と教室をオープンに出来、キッズ・プラザとして使用しやすい教室になっている。 平成 29 年度から普通教室として使用するための改修が行われるが、平成 31 年度から多田小学校と新山小学校の統合新校の仮校舎で、再度、キッズ・プラザとして使用するのであれば、完全に普通教室にするような改修はしないで欲しい。	多田小学校と新山小学校の仮校舎でキッズ・プラザとして使用することも視野に入れ、既存の状態を生かした改修工事を行う予定である。

○「新山小学校校舎等の施設改修について」

中野神明小学校・新山小学校統合新校の開校時の校舎（仮校舎）となる現新山小学校校舎の施設改修について、以下のとおり意見を取りまとめましたので、学校統合委員会の設置に関する要綱第3条第1項の規定に基づき、報告いたします。

- 1 外壁工事で足場を組む際に、子どもたちが外で遊べない等、今の学校生活に支障がないようにしていただきたいと考えます。
- 2 プレハブ校舎には、教育環境に配慮して冷暖房の設置が必要と考えます。
- 3 プレハブ校舎の設置については、子どもたちの教育活動に支障がないようにしてもらいたいと考えます。
- 4 キッズ・プラザ新山の普通教室への改修については、既存の状態に再度、戻せるように配慮した改修工事を行っていただきたいと考えます。

委員長

それでは、「新山小学校（統合新校仮校舎）の施設改修について」の説明内容について意見や質問があったらお願いしたい。

委員

資料の内容ではないのだが、新山小学校の校舎が中野神明小学校・新山小学校の統合新校から多田小学校・新山小学校の統合新校の使用へ切り替わるときに、春休みの短い期間で全ての移動を完了させるための調整というのはどこでやるのか。

事務局

人や物品の移動について、学校間で調整会議のようなものを立ち上げて検討していくことになっている。今後は事務局も含めてどのような形でやればスムーズに出来るか、前期の例も参考にしながら検討していく。

委員長

そういったことも意見として取り上げてもらい、スムーズな移動ができるように区役所も考慮してもらいたい。校庭については何か意見はあるか。

委員

今年度の地区運動会の開催について、道路側の足場が9月まで残るが、地区運動会を開催する10月にはなくなるので、例年通り出来る予定である。

委員長

他に質問や意見はないか。特にないようであれば、事務局の作成した文案のとおり私と副委員長で教育委員会に報告することで進めていきたいと思うがいかがか。

—異議なし—

議事(2) 中野神明小学校校舎等の大規模改修について

委員長

それでは、議事(2)「中野神明小学校校舎等の大規模改修について」事務局の説明を求める。

事務局

資料「中野神明小学校施設改修に関する主な意見とそれに対する考え方について」は、今までの統合委員会の協議の中で出た意見や要望と、それに対する区の考え方を記載したものになる。

資料「中野神明小学校校舎等の施設改修について」は、今まで出てきた意見や要望をもとに、統合委員会として教育委員会に提出する施設改修についての意見の文案を作成したものである。

■資料について事務局から説明

○「中野神明小学校施設改修に関する主な意見とそれに対する考え方について」

【中野神明小学校の大規模改修について】

意見	区の考え方
トイレを洋式にして欲しい	洋式化していく予定である。
体育館の老朽化への対応や災害時に避難所として使用することから建て替えについても検討して欲しい。 また、地域での利用や避難所になるということからトイレや備蓄倉庫の設置も必要と考える。	いただいた意見を踏まえ検討する。
芝生運動場に体育館を建てると校庭が広がるので、検討して欲しい。	
校内にエレベーターや誰でもトイレのスペースを取ることで、教室が足りなくなることはないのか。	想定では教室数は確保できる。 なお、エレベーターや誰でもトイレは、バリアフリー法等により設置が義務付けられている。
地域開放型学校図書館を導入した場合のセキュリティは大丈夫なのか。	受付を設けて人を配置し、入口からの動線を考える等、子どもの安全性に配慮しつつ、学校運営にも支障がないような施設整備を検討していく。

○「中野神明小学校校舎等の施設改修について」

中野神明小学校・新山小学校統合新校の新校舎となる現中野神明小学校校舎の施設改修について、以下のとおり意見を取りまとめましたので、学校統合委員会の設置に関する要綱第3条第1項の規定に基づき、報告いたします。

- 1 トイレの洋式化を進めていただきたいと思います。
- 2 体育館は、老朽化への対策や避難所として使用すること等配慮し、建て替えも視野に入れて検討していただきたいと思います。
- 3 新たにエレベーターや誰でもトイレのスペースを取ることで、学校運営に必要な教室が足りなくなることをないようにしていただきたいと思います。

4 地域開放型学校図書館の導入に当たっては、セキュリティに配慮するとともに、学校運営に支障がないようにしていただきたいと考えます。

委員長

それでは、「中野神明小学校校舎等の大規模改修について」の説明内容について意見や質問があったらお願いしたい。

委員

具体的な内容の資料が出てきていないので、あまり細かいところまで意見が出せなかったが、これが最終的なものになるのか。

事務局

大規模改修の基本計画に対しての意見になる。具体的な改修の内容はまだ示せないで、それについては今後、設計等の進捗状況によって情報提供する形になる。統合委員会として、基本的な考え方、こうしてほしいという考え方でまとめた文案にしている。

委員長

では、今後は順次情報提供がされ、統合委員会で協議していくということか。

子ども教育施設担当

今回、この意見をまとめる目的は、大前提となる設計を進めていく上で、基本的な要望というものを出していただくためである。今後、設計の中で部屋の配置や体育館を改築するかどうかといった部分も含めて具体的なものを提示ができると思う。それに対して、意見があれば、設計の変更とくに極力反映できるような形で進めていきたいと考えている。

委員長

では、基本的にはこれを教育委員会に報告して、その後、提示されたものについては再度、統合委員会で要望し修正していくことが可能ということでしょうか。

子ども教育施設担当

可能である。今後、配置などを提示して、それに意見をもらい、また再度、教育委員会に持ち帰って検討していく形になるかと思う。

委員

資料「中野神明小学校校舎等の施設改修について」の3番と4番の意見について、3「新たにエレベーターや誰でもトイレのスペースを取ることで、学校運営に必要な教室が足りなくなることをないようにしていただきたいと考えます。」とあるが、普通教室は足りるが、このままだと特別教室が十分ではないというような状況になる。4番の地域開放型学校図書館を校舎内に設置すると特別教室を設置することができないので、キッズ・プラザを別棟で建てる計画とし、その中に地域開放型学校図書館を入れて校舎の外に出すという形にすると、校舎内に余裕を持って教室が配置できるのではないかと。

子ども教育施設担当

今の話は、学校の要望として承っているが、今後、どのように地域開放型学校図書館を配置していくのか、まだ検討の段階なので、その状況も踏まえつつ、新しい学校の配置等を考えていきたい。

委員長

使い勝手の良い学校にするには、現場の要望を十分に取り入れてもらえていかないことにはどうしようもないと思う。

委員

資料「中野神明小学校校舎等の施設改修について」の要望の順番を地域の要望の強いものからの順番にしたほうがいい。また、キッズ・プラザ別棟の要望も入れていただきたい。

事務局

意見のとおり要望の順番については、優先順位の高いものから修正する。また、キッズ・プラザ別棟の要望に関しては、統合委員会で協議し最終的な意見のとりまとめをしていただきたい。

委員長

今の意見のキッズ・プラザや地域開放型学校図書館を別棟にするなど、そういった要望も意見として出すというのも可能だということだが、どうだろうか。

委員

キッズ・プラザは学校とは別に入口があるが、地域開放型学校図書館についても、セキュリティ面からして入口を別にする必要があると思う。

委員長

地域開放型学校図書館は、現存している学校図書館を一般開放することが目的なのだろうが、学校の図書館としてありながら、外部の者も入ってくるとなると、校内に入れられないようなシステムにしておかないと大変なことになることも考えられる。

委員

キッズ・プラザと地域開放型学校図書館は一緒の建物になるということなのか。

委員長

それをどうしたらいいか、統合委員会で協議していて要望として出せたらと思うが。

委員

一緒の建物にしてしまうと、キッズ・プラザに図書館を利用するために外部の者が入ってくることになるので、相当セキュリティを強化しないと心配である。

委員長

たとえ別棟に二つの施設を入れても、別々の形を取らないと難しいだろう。

委員

地域開放型学校図書館をどういう使い方をしたいかを考えるのも一つの方法だと思う。例えば、乳幼児の親子に開放する等、地域から使い方の意見を出していくのもいいと思う。

委員長

これから作るものだから、そういった意見を反映したものを作ってもらいたい。

委員

地域開放型学校図書館は、区内の学校全体に入れていくものなのか。

子ども教育施設担当

統合した学校に入れていく。まだ検討の段階ではあるが、区の図書館と連動していくような機能を持たせたいと考えている。セキュリティについては、人を配置するとか児童と利用者の動線の整理など、現在検討しているところである。

委員

学校としては児童が読書するスペースの確保が十分にできるかということが心配である。

委員

今までなかった地域開放型学校図書館やエレベーターなどのスペースを取ることで、学校運営に必要な教室が足りなくなる。

委員長

初めて導入するものであるのなら、今後の模範となるようなものを作るという意味でも、学校運営にとっても地域の人にとっても望ましい形になるような方向で意見としてまとめていけたらと思うが。

委員

地域開放型学校図書館のセキュリティについての文案はそのまま、キッズ・プラザの別棟についての意見を加えたらいいと思う。

委員長

学校運営に必要な教室の確保のためにキッズ・プラザを別棟に建てるなど、スペースの確保に努めてほしい、そういったような内容でよろしいか。

—異議なし—

委員

中野神明小学校も新山小学校もサッカークラブと野球クラブを持っているので、球技をやれる環境に整備してもらいたい。

委員

多田小学校と新山小学校は出来るのに、なぜ中野神明小学校は球技が出来ないのか。

委員

ネットが低く、校庭の形も悪い。

委員

防球ネットを建てるといいのだが、そうすると校庭がますます狭くなってしまう。

委員

学校開放に関して、地域の方から3校が2校になってしまうことにより使用している団体の行き場がなくなってしまうとの意見が出ている。今後の改修工事期間中においても同じようなことがあるので、区役所の担当している部署にどのようなルールで進めていくのか確認しているところである。

子ども教育施設担当

大規模改修工事の案や、増築になった場合はその部分についての提案など、今後示していくが、それに対して意見が出たら、検討し反映できるものはしていきたいと考えている。サッカーや野球が出来るような環境というところも、地域の意見として賜りたいが、学校開放は近隣の方との問題などいろいろあるので、学校の実態等を確認しながら設計に反映するかどうかというところを考えていくことになる。

委員長

では、そういったことを踏まえたうえで、今回出た意見でまとめさせていただきたいがよろしいか。

—異議なし—

事務局

それでは、出た意見をもとに文案を修正する。ただ、次回の統合委員会の開催が9月までなく、教育委員会へ報告する時期もあるので、文案についての最終調整は委員長と副委員長と行いたいと思う。

委員長

それについてはいかがか。

—異議なし—

### 議事(3)統合新校の校名について

委員長

それでは、議事(3)「統合新校の校名について」事務局の説明を求める。

事務局

議事(3)「統合新校の校名について」の資料を説明する。前回の統合委員会において、合意された事項をまとめた内容と、今回協議していただきたい募集の内容と応募用紙の案である。

#### ■資料について事務局から説明

##### ○「統合新校の校名について」

##### 1 前回の統合委員会において合意された事項

###### (1) 校名の検討方法

校名を募集する。あらかじめ統合委員会で校名案を示すのではなく、応募者が望ましい校名を考えて応募してもらう方法とする。

###### (2) 校名の制限等

ア 名称の制限 現に存在する中野区立小学校名は使用できない。

イ 文字の制限 漢字又はひらがなを使用(併用可)

※アルファベットや片仮名は使用不可

ウ 理由（説明）校名を記入する欄の他に、その校名を考えた理由（説明）について記入する欄を設ける。ただし、記載は必須としない。

(3) 統合委員会での協議

応募された全ての校名を対象に、応募数を明らかにせずに協議する。

(4) 校名募集記事を掲載する媒体

ア 統合委員会ニュース

<配付・回覧している範囲>

○中野神明小学校・新山小学校の児童(保護者)、教職員

○地域の保育園・幼稚園の園児の保護者、職員

○関係町会・自治会：10町会

○区民活動センター（南中野・弥生）

○南中野児童館

イ ポスター ※ 掲示は統合新校の通学区域内の区のお知らせ板

2 校名募集にあたっての募集内容

募集内容（案）

(1) 募集範囲

ア 統合新校の通学区域を基本とする。

イ 統合委員会ニュースを配付等している範囲とする。

(2) 募集対象

ア 中野神明小学校・新山小学校の児童、保護者、教職員等

イ 南中野地域にある保育園・幼稚園の園児の保護者

ウ 地域住民他関係者

※ 関係者を限定することは難しいので、応募箱に投函できる者とする。

(3) 募集時期

統合委員会ニュースの発行日から9月7日（月）まで

(4) 募集方法

ア 募集案内は、統合委員会ニュースで行う。また、統合新校の通学区域内にある区のお知らせ板にポスターを掲示する。

イ 応募用紙には、校名と理由（説明）を記入してもらう。

※ 理由（説明）の記入は必須としない。

ウ 両小学校、南中野地域内にある保育園・幼稚園で配付する統合委員会ニュースには応募用紙をつける。

エ 関係町会・自治会で回覧する統合委員会ニュース、教育委員会ホームページに掲載する統合委員会ニュースには応募用紙はつけず、応募用紙の配布先と応募箱の設置場所を明記する。

オ 応募用紙の配布及び応募箱の設置場所は、中野神明小学校と関係する区民活動センター（南中野、弥生）とする。

※ 新山小学校は夏休み中に工事があるため、応募用紙、応募箱は設置しない。

※ 小学校の児童と保護者は、夏休み明けに学校（担任等）への提出も可とする。

※ 郵送、ファクシミリ、メールなどの応募は認めない。

カ 応募数に制限は設けない。必ずしも応募数の多い校名に決まる訳ではない旨、応募用紙に記述する。

※ 応募された学校名の応募数は明らかにせず、全ての学校名を集計する。

(5) 応募用紙

募集内容（案）を基に作成

委員長

「統合新校の校名について」の説明内容のうち、前回の協議で合意した内容について意見や質問があったらお願いしたい。

委員

校名の制限について、現存する中野区立中学校の校名は、使用出来ないという制限はないということか。

事務局

前回の協議で前期に緑野小学校と緑野中学校の例もあるので、特に制限を設けるということにならなかったのが制限がない形にしている。また、先日、開催された多田小学校・新山小学校統合委員会では、事務局の提示した案の他に、南中野中学校にポスター掲示を依頼するという意見と、地域内の高齢者会館に応募箱と応募用紙を置いてもらうよう調整をすとの意見が追加され決定された。同じ南中野地区なので参考までに情報提供させていただく。

委員

多田小学校・新山小学校統合委員会では、学校に置く応募箱についてどのように管理するのかなど意見が出ていたが、それについてはどのようにするのか。

委員長

それについて学校はいかがか。

委員

平日であれば職員が一定時間いるので大丈夫だと思う。

委員長

応募箱の管理方法等についてどうするのか。

事務局

設置場所や管理方法等、細かいことについて学校と相談しながら決めていきたいと考えている。

委員長

それでは応募箱の管理については学校と事務局とで詰めて決定していただくとして、前回の協議内容については資料のとおりでよいとするが、いかがか。

—異議なし—

委員長

それでは続いて募集内容（案）の「募集範囲」、「募集対象」、「募集時期」、「募集方法」、「応募用紙（案）」の内容について意見や質問があったらお願いしたい。

委員

応募用紙のデザインはこれだけなのか。小学生が書いてみようと思うようなデザインがあるといいと思うが。

事務局

応募用紙の案としては一つである。低学年でも読めるようにフリガナを振っている。

委員長

そういった意見もあると思うが、そうなってくると低学年向けや大人用の応募用紙が必要というようになるので、ある程度の妥協も必要ではないか。低学年の児童に対しては学校や大人が説明をして、本人が記入できるようにしてもらえればいいと思う。

委員

先ほど情報提供のあった多田小学校・新山小学校統合委員会で決定された南中野中学校にポスターを貼ることや、高齢者会館にも応募箱を置くことについて、こちらの統合委員会でも同じようにしていただきたいと思う。

事務局

統合委員会として要望があるのであれば、そのように調整する。

委員長

それでは、南中野中学校のポスター掲示と、地域内の高齢者会館として、しんやまの家とやよ



いの園に応募箱と応募用紙を設置する調整をお願いすることでよろしいか。

—異議なし—

他に意見はないか。なければ本日、協議された意見を踏まえて事務局が募集記事を掲載した統合委員会ニュースを作成することで進めていきたいと思う。校名の募集が開始する前に、事務局から統合委員会ニュースが送られてくるので、各委員は内容の確認をするということによろしいか。

—異議なし—

#### 議事(4)その他

委員長

それでは(4)その他について、本日は特に議題はないが、何か意見はあるか。

委員

平成26年度から小学校PTA連合会から区に対して要望書を提出している。今年度については新山小学校で全保護者向けにアンケートを行った。新山小学校は児童数が少ないので、統合新校のクラス決めについての心配と、統合後のキッズ・プラザについて、多田小学校との統合新校に通う児童は今までどおり新山地区のキッズ・プラザに通えるのかなど、主に低学年の保護者で不安に思っている人が多かった。また、これから作り上げていくことになると思うが、両校のPTAの組織についても、今後、どの段階でどのように調整していくのか、そういった話を中野神明小学校のPTAとしている。

委員

以前の第一中学校と中野富士見中学校の統合では、両校のPTA同士で1年ぐらいかけて調整をしていた。

委員

キッズ・プラザについては、今は特に地域の分けなく登録しているので、同じような形になると思う。

委員長

他に何か意見はないか。なければ、次回統合委員会の日程について、事務局から説明願いたい。

事務局

第6回学校統合委員会の日程だが、校名募集の締め切り後の9月中旬頃を考えている。今の段階では具体的な日程が組めないなので、後日あらためて日程調整をさせていただきたい。

委員長

事務局から説明のあったとおり、後日、日程調整をする。場所と時間については、南中野区民活動センター、午後6時30分から開催とする。以上をもって統合委員会を終了する。